

地区連合自治会町内会長 様
自治会町内会長 様

泉区連長会資料
令和3年11月19日
泉消防署総務・予防課

横浜市泉消防署長
小林 修二

令和4年度家庭防災員研修受講者の推薦について（依頼）

晩秋の候 ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、消防行政の推進に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、自らの家庭を守るための知識や技術を身につけていただくとともに、「共助」の重要性についても理解を深めていただき、地域における防災活動の担い手として活躍していただくため、家庭防災員研修会を実施しております。

つきましては、御多忙のところ大変恐縮ですが、令和4年度研修受講者について御推薦いただきますようお願いいたします。

1 推薦方法

各自治会町内会長様からの御推薦をお願いいたします。

受講者については、過去に委嘱された家庭防災員、自治会町内会の防災担当者等からも御推薦いただけます。

2 募集人数

人数の定めはありません。

（自治会・町内会の実情に応じて御推薦下さい。）

3 募集要件

満15歳以上の泉区内在住の方

4 研修会の日程等

令和4年度の家庭防災員研修会は、3回受講していただくように計画しております。なお、日程、内容等は4月以降に別途、家庭防災員研修受講者にお知らせいたします。

5 推薦書提出期限

令和4年3月25日（金）まで

家庭防災員研修受講者推薦書（第1号様式）に御記入のうえ、同封の返信用封筒にて送付願います。なお、推薦書に記載していただいた氏名、住所、電話番号の個人情報「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、家庭防災員活動の御連絡以外には使用いたしません。

6 同封書類等

- (1) 家庭防災員研修受講者推薦書（第1号様式）
- (2) 返信用封筒
- (3) 家庭防災員研修受講者募集チラシ

7 その他

- (1) 期限までに推薦書を提出できない場合は、担当まで御相談下さい。
- (2) お問い合わせは、担当あて平日午前8時45分から午後5時までをお願いいたします。

担当：泉消防署総務・予防課予防係
藤木・齋藤

電話：045-801-0119 内線 30・72

FAX：045-801-0119

研 修 内 容

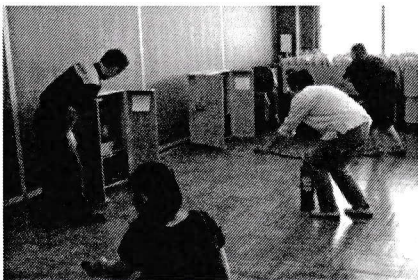
区分	時間	内容
防火研修	1時間	住宅防火対策（出火防止、消火方法）など
救急研修	2時間	救命処置要領（AEDを含めた心肺蘇生法）など
地震研修	2時間	地震の知識や対応方法など
風水害研修	2時間	風水害の知識や対応方法など
災害図上訓練 （DIG）研修	3時間	災害図上訓練（DIG・ディグ） ※ DIG（ディグ）とは、参加者が地図に様々な情報を書き込み、防災対策を検討する訓練です。

※ 上記の研修を3～4回（1回あたり2～3時間）に分けて実施します。（地域の特性等を考慮した内容とするため、各消防署により時間と回数が異なる場合があります。）

【選択制】 スキルアップ研修	各区の実情・家庭防災員の要望に応じたカリキュラム （例）防災講演会、救命講習（普通・上級）など
---------------------------------	---

～研修の実施状況～

防火研修



救急研修



災害図上訓練
（DIG）研修



地震研修



風水害研修



※地震研修、風水害研修の実施状況は、横浜市民防災センターで行われた研修の様様です。

- 平日の夜間や土日にも研修を行っています。
- 研修中に小さいお子様をお預かりする「一時託児制度※」があります。
 ※新型コロナウイルスの感染状況により、一時託児制度が利用できない場合があります。

令和 年 月 日

横浜市泉消防署長

自治会・町内会名 _____

会長名 _____

電話 _____

家庭防災員研修受講者 推薦書

令和4年度の家庭防災員研修受講者として、次の方を推薦いたします。

ふりがな 氏名	住所	電話番号
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		

◎ 依頼事項

- ・ 氏名は楷書で、ふりがなを付け、住所は棟室番号までご記入ください。
- ・ 推薦者は何名でも構いません。
- ・ 令和4年3月25日（金）までに御回報ください。

* 推薦書に記載していただいた氏名、住所、電話番号の個人情報 は適正に管理し、家庭防災員活動の御連絡以外には使用いたしません。

泉消防署総務・予防課予防係

担当：藤木・齋藤

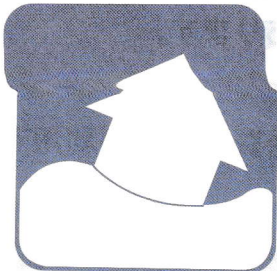
電話：045(801)0119

～横浜市消防局からのお知らせ～

家庭防災員 研修受講者 募集



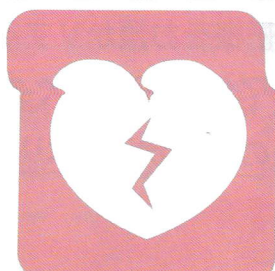
火災



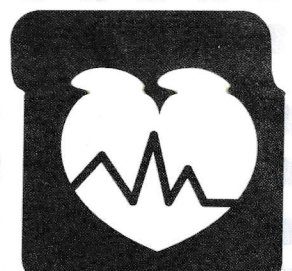
風水害



地震



AED



心肺蘇生

研修受講要領

- 申込み：自治会・町内会を通じて推薦を受けて頂くようお願いします。
- 要件：満15歳以上の市内在住の方
- 研修期間：1年間（過去に家庭防災員の研修を修了した方も受講できます。）
- 日程・場所：詳細は、各区の消防署からお知らせします。
- 修了証：研修修了者には市長名の「修了証」を交付します。

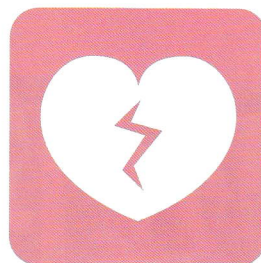
主な研修内容

出火防止対策や救命処置など、災害から身を守るための知識や技術を学べます。



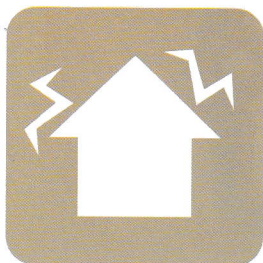
防火研修

住宅防火対策など。



救急研修

救命処置要領
(AEDを含めた心肺蘇生法)
など。



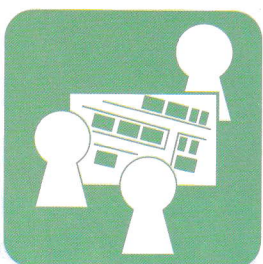
地震研修

地震の知識や対応方法
など。



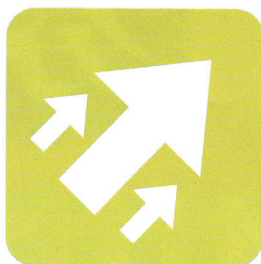
風水害研修

風水害の知識や対応方法
など。



災害図上訓練 (DIG)研修

参加者が地図に様々な情報
を書き込み、防災対策を
検討する訓練です。



スキルアップ研修

各区の実情・家庭防災員の
要望に応じたカリキュラム
(選択制)

- 約3時間の研修を3～4回で修了します。(各消防署により時間と回数が異なる場合があります。)
 - 平日以外にも研修を行います。
 - 研修中に小さいお子様をお預かりする「一時託児制度」があります。
 - 研修内容等については、各消防署へお問い合わせ下さい。
- ※ 新型コロナウイルスの感染状況により、研修が中止、延期、一時託児制度が利用できない場合があります。

各消防署連絡先

鶴見消防署	503-0119
神奈川消防署	316-0119
西消防署	313-0119
中消防署	251-0119
南消防署	253-0119
港南消防署	844-0119
保土ヶ谷消防署	342-0119
旭消防署	951-0119
磯子消防署	753-0119

金沢消防署	781-0119
港北消防署	546-0119
緑消防署	932-0119
青葉消防署	974-0119
都筑消防署	945-0119
戸塚消防署	881-0119
栄消防署	892-0119
泉消防署	801-0119
瀬谷消防署	362-0119

令和3年11月発行 横浜市消防局予防課
〒240-0001 横浜市保土ヶ谷区川辺町 2-9
電話 045-334-6406 FAX 045-334-6610

デザイン制作 横浜デジタルアーツ専門学校